



注意 組み立てが不十分だったり、不適切なご使用は思わぬ事故につながる可能性があります大変危険です。組み立て、ご使用前には必ず下記注意事項をよくお読みください。

Model : 120-355

取扱説明書

K200720-2413/1

家庭用/屋内用

LOW CABINET 120

この度は当社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本製品を正しく安全に組み立て、ご使用して頂く為に組み立て前にこの取扱説明書をよくお読みください。また読み終えた後も、こちらの取扱説明書は大事に保管してください。

組み立て作業中の注意事項

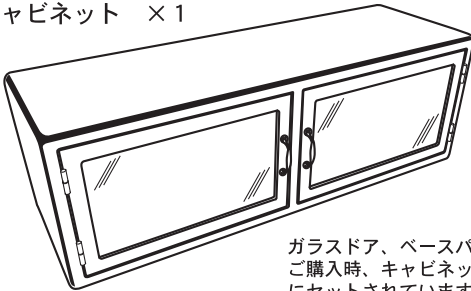
- 製造工程上、本製品パーツには鋭利な箇所がございます。安全の為、必ず作業用手袋をご着用ください。
- ボルトの取り付け、各部の組み立てが不十分ですとご使用中に本体が破損し、ケガをする恐れがございます。必ずボルトの取り付け、各部の組み立て等は確実に行ってください。
- 各パーツ同士をボルトで固定する際は、仮組みを行いボルト穴位置を確認後、増し締めを行ってください。
- 作業は必ず十分スペースが取れる、水平な場所で行ってください。
- また作業中、パーツのかど等で床等を傷つける恐れがありますので布やカーペットの上で作業することをお勧めいたします。
- 作業を始める前に、必ず付属品が全て揃っていることをご確認ください。
- 少なくとも大人2人以上で組み立て作業を行うことをお勧めいたします。
- 工具の取扱には十分ご注意ください。

取扱い上の注意

- 地震等でキャビネットが倒れてケガをしないよう、置き場所や置き方に十分ご注意ください。
- 小さなお子様やペットがいる環境下でのご使用は思わぬ事故につながる恐れがあります。設置場所やご使用方法は十分ご注意ください。
- キャビネットの上に乗ったり、強い衝撃を与えないでください。パーツが破損したり、本体転倒の恐れがあり大変危険です。
- ガラスドアの開閉は静かに行い、手や指を挟まぬよう、ご注意ください。
- 必ず水平な場所へ設置してください。
- ボルト等が緩んだままのご使用は大変危険です。定期的に各部のパーツに緩みがないかご確認ください。
- 収納物を入れたまま本体を移動させないでください。
- 本製品を改造しないでください。
- 本製品に破損や異常が発生した際は、直ちにご使用をお控えください。
- 直射日光、または熱を避けてください。
- 湿気の多い場所や風雨にさらされる場所でのご使用はお避けください。
- 本製品が汚れた際は、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を含ませた柔らかい布で軽く拭き取ってください。

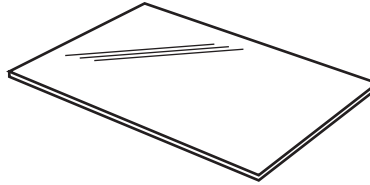
付属部品 ※必ず組み立て前に、全てのパーツが揃っている事をご確認ください。

A. キャビネット × 1

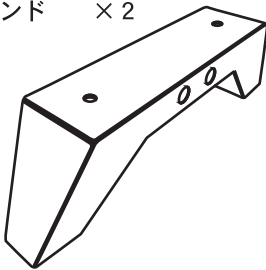


ガラスドア、ベースパーツはご購入時、キャビネット本体にセットされています。

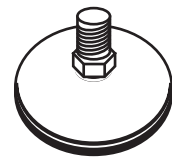
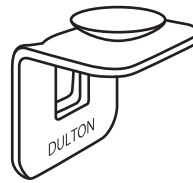
D. ガラスボード × 2



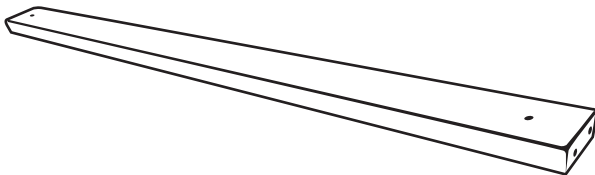
B. スタンド × 2



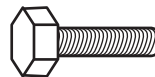
E. ハンガー、クッション × 8 F. アジャスター × 4



C. スタンドステー × 1



G. ボルト × 10



H. ワッシャー × 10



I. スパナ(10/12mm) × 1

仕様

サイズ : H.520 x W.1200 x D.400mm
ガラスボードサイズ : 570 x 340mm
材質 : スチール、強化ガラス

輸入販売元

株式会社ダルトン

静岡県静岡市葵区長沼南 11-5 TEL.054-267-6565

MADE IN CHINA
This warranty is valid only JAPAN

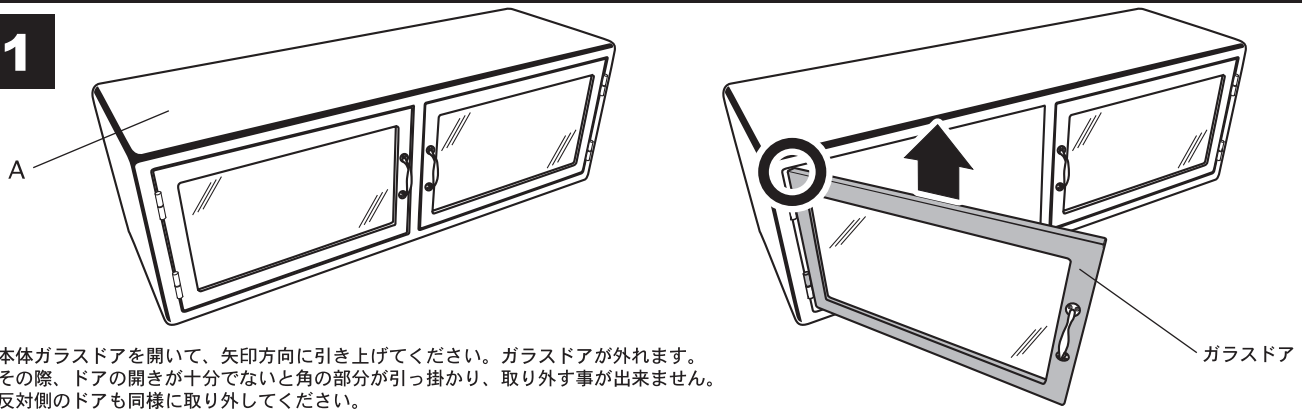
DULTON

組み立て方法

K200720-2413/2

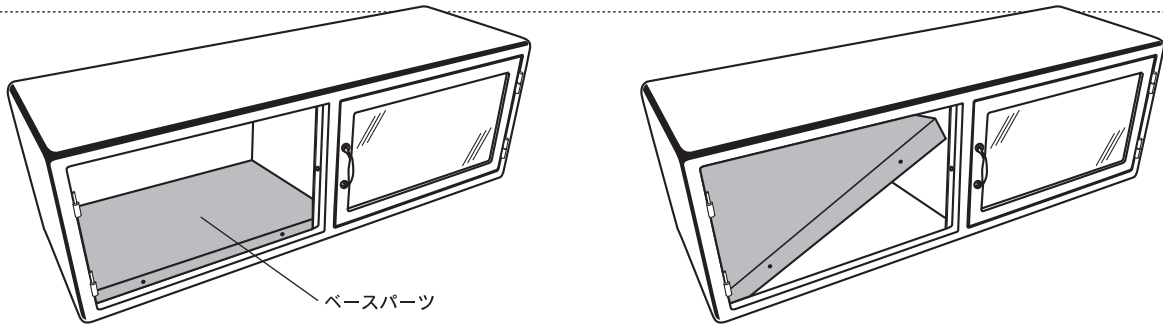
【注意】 本体が傷つく恐れがございますので、組立はラグやカーペットを敷いた上でおこなってください。

1



本体ガラスドアを開いて、矢印方向に引き上げてください。ガラスドアが外れます。その際、ドアの開きが十分でないと角の部分が引っ掛かり、取り外す事が出来ません。反対側のドアも同様に取り外してください。

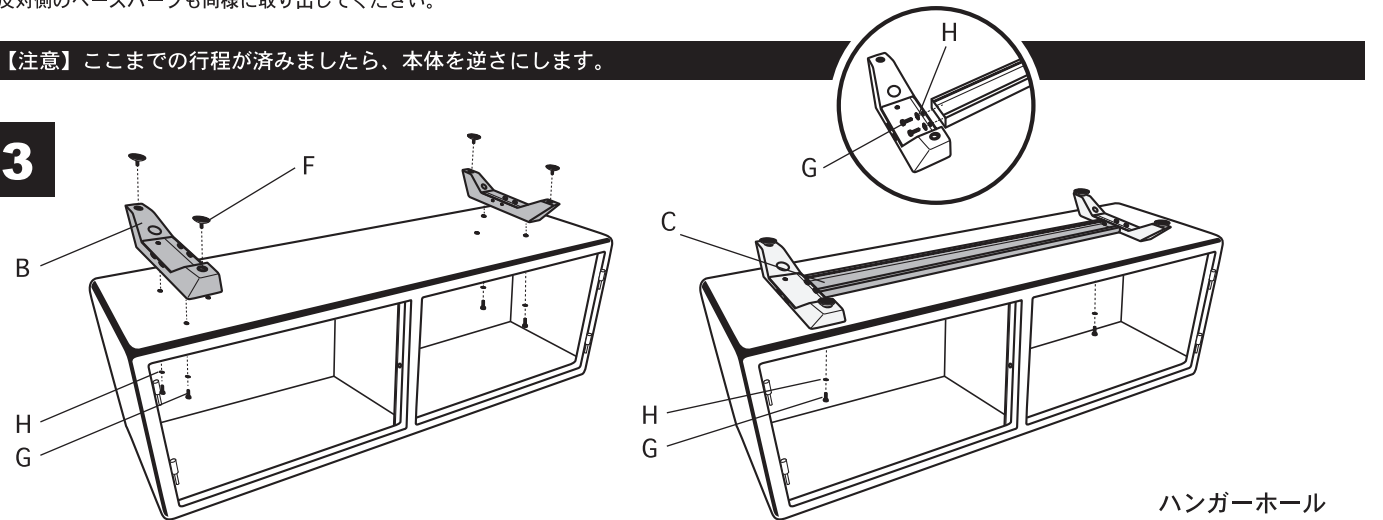
2



本体内部のベースパーツを取り出します。パーツを斜めにする事で、内部から取り出す事が出来ます。反対側のベースパーツも同様に取り出して下さい。

【注意】 ここまでの行程が済みましたら、本体を逆さにします。

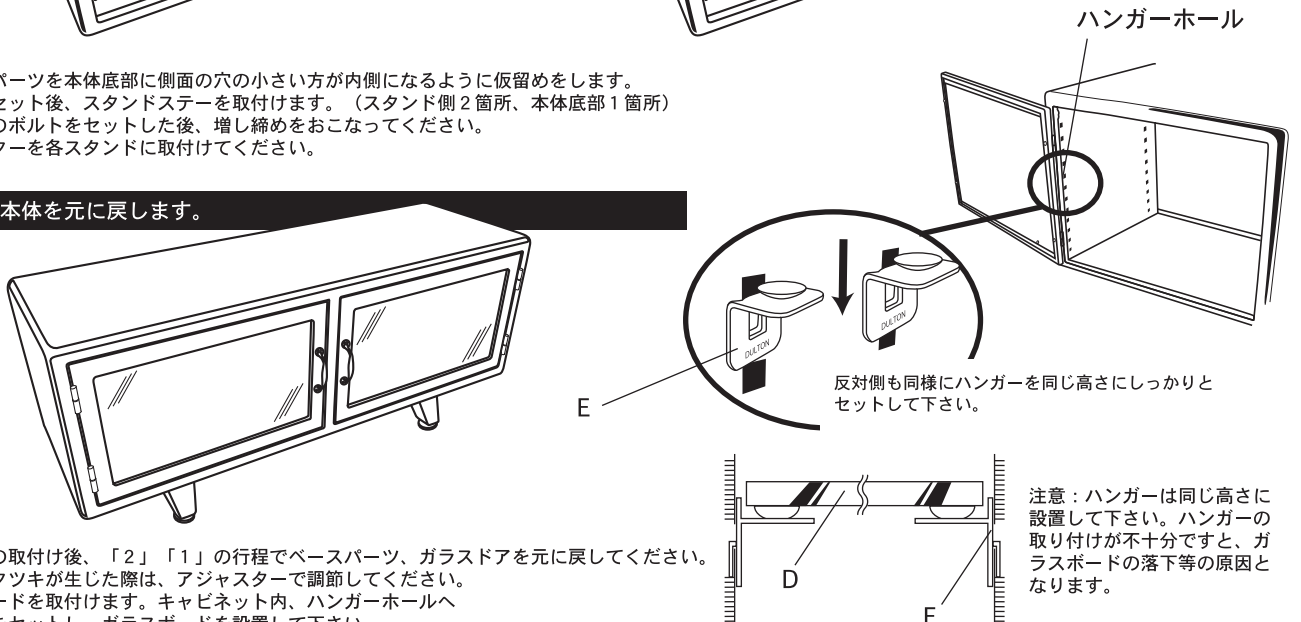
3



スタンドパーツを本体底部に側面の穴の小さい方が内側になるように仮留めをします。スタンドセット後、スタンドステーを取付けます。(スタンド側2箇所、本体底部1箇所) それぞれのボルトをセットした後、増し締めをおこなってください。アジャスターを各スタンドに取付けてください。

【注意】 本体を元に戻します。

4



各パーツの取付け後、「2」「1」の行程でベースパーツ、ガラスドアを元に戻してください。本体にガタツキが生じた際は、アジャスターで調節してください。ガラスボードを取付けます。キャビネット内、ハンガーホールへハンガーをセットし、ガラスボードを設置して下さい。

注意：ハンガーは同じ高さに設置して下さい。ハンガーの取り付けが不十分だと、ガラスボードの落下等の原因となります。